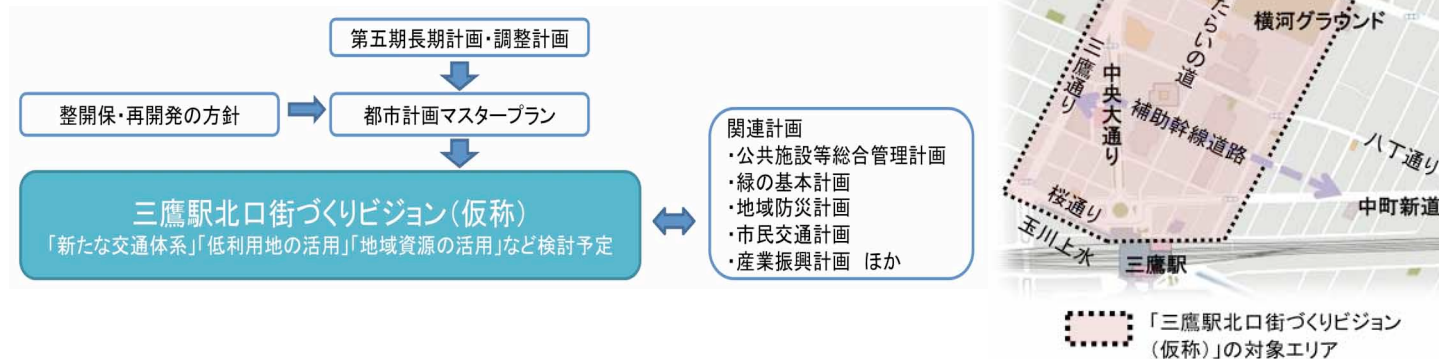


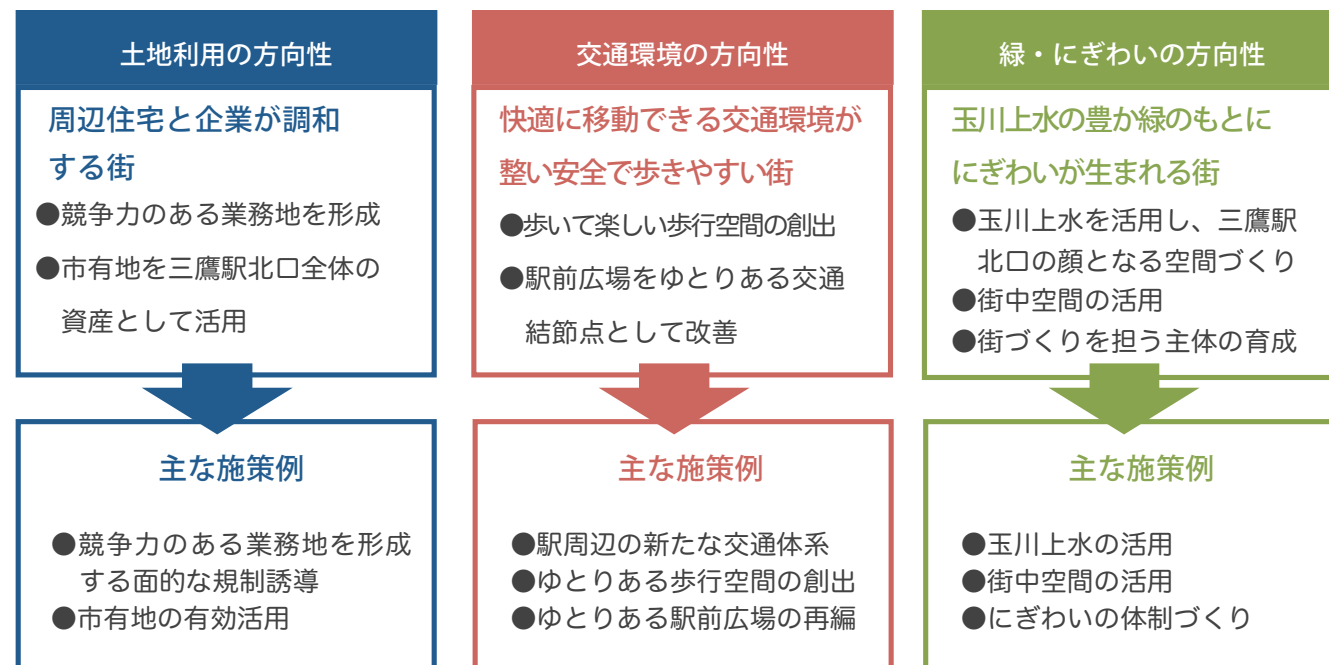
三鷹駅北口 街づくりビジョン(仮称)の位置付け



三鷹駅北口街づくりビジョン(仮称)の方向性と主な施策について(抜粋)

・以下は、意見交換会で説明したビジョン(仮称)の方向性と主な施策の抜粋です。

- 基本的な方向性** 住む人、働く人が集い、心地よく過ごす街
- 住む人と働く人が共に利用する街として、将来にわたって活力を維持する持続可能な街を目指す
 - 企業集積を促進し、住む人だけでなく働く人を呼び込み、バランスのとれた活力ある地域を形成する。
 - 街に関わる人がビジョンを共有し、地域経済を支える企業や将来性のあるベンチャー企業を誘致する。
 - 緑豊かでゆとりある居心地の良い環境の中で、知的交流・活動など充実した時間を過ごす街を目指す。



武蔵野市都市整備部まちづくり推進課

TEL : 0422(60)1872 MAIL : SEC-MACHIDUKURI@city.musashino.lg.jp

発行日 平成 28 年 12 月

通信

平成 28 年
11 月 3 日版

三鷹駅北口の未来を考える
意見交換会

Part.2

～みたか北ぐち・みらいカフェ～

mitaca kitaguchi

mirai cafe

三鷹駅北口の未来を考える意見交換会を開催しました



武蔵野市では、今後の都市基盤のあり方を描く「三鷹駅北口街づくりビジョン(仮称)」を策定し、街の再整備を進めていきたいと考えています。

今年の 3 月に開催した、三鷹駅北口の魅力や課題について考える意見交換会に引き続き、この度 11 月 3 日に「みたか北ぐち・みらいカフェ パート 2」を開催しました。近隣にお住まいの方や周辺でお仕事されている方、総勢 10 名の方が参加してくださいました。

パート 2 では、前回にいただいたご意見を踏まえて検討した三鷹駅北口の全体の方向性についてと、「土地利用」「交通環境」「緑・にぎわい」の方向性や取組みについて市が説明を行い、その内容についてグループに分かれて意見交換を行いました。どのグループからも具体的な意見を多くいただき、有意義な会となりました。



三鷹駅北口の全体の方向性、「土地利用」「交通環境」「緑・にぎわい」の方向性や取組みについて市の説明を聞きました。



三鷹駅北口街づくりビジョン(仮称)について様々な面から考えました。

市が説明した三鷹駅北口の全体の方向性と、「土地利用」「交通環境」「緑・にぎわい」からテーマを選択し、グループに分かれて意見交換を行いました。主な意見を紹介します。



さくらグループ

テーマ：「土地利用」



土地利用については、今のままにしておくという意見と、企業を誘致することで良い街になるのかという意見がありました。また、にぎわいについても例えば企業を誘致し、昼間は出歩く人が少なくても良いのか、市にとって居住地と業務地のどちらにするのが良いのかという話が出ました。いずれも、今のままではもったいないという結論に至り、今後も議論を詰める必要があるとのことでした。

●主な意見

- ・今のままの街、土地利用ではもったいない。
- ・マンションができるのは避けられないが、低層部は商業業務施設にするなどの工夫をすると良いと思う。
- ・土地の活用は行政主体だが、商売をされる方も主体だと思う。
- ・マンションをつくると、20～30年後の年齢構成が不安である。
- ・道路を丸の内のように整備すると街ににぎわいが生まれると思う。
- ・企業誘致をするなら、ニーズをよく捉える必要がある。

企業誘致は、昼間の人口を増やし、お店が増え“街の筋肉質”になると思うという意見や、玉川上水については、駅の近くに水辺があるようなところはほとんどないので、ライトアップなどを活用して良くしたいということでした。また、マルシェの際には道路を活用することで、より魅力的なものにしたいとの意見でした。街の魅力向上のために東京武蔵野シティFCを応援して盛り上げるというアイデアが出ました。

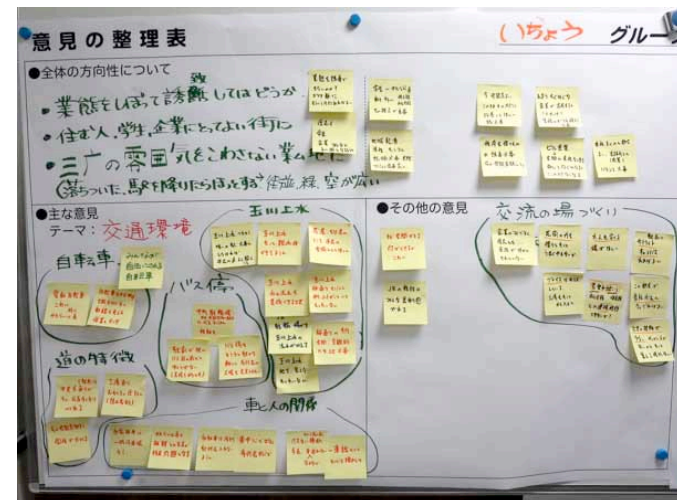
●主な意見

- ・玉川上水の南側の三鷹市も巻き込んで、水辺空間を考えるべき。
- ・街でマルシェを開催するようになってきているので、市にもさらに協力してほしい。
- ・バス停を移動し、駅前を広場化したい。イベントのスペースができ街が活気づくと思う。
- ・駅前に水辺があるのは街の資産価値が上がると思うので、水を感じる空間にしてほしい。
- ・企業を三鷹駅北口に誘致するためには、街の魅力化が必要。



いちようグループ

テーマ：「交通環境」



三鷹駅北口の落ち着いた雰囲気や、駅を降りたらほっとする雰囲気を壊さないような街づくりをしたいという意見でした。企業誘致にあたって空間に余裕をもって、三鷹の良さを活かす企業が望ましいという意見が出ました。交通環境については、歩行者や自転車、車の交錯が課題になっているので、バス停の移転や、駐輪場の適切な配置などのアイデアが出ました。また、三鷹の資源を活かし、住民や企業の人が学べる場があったら良いという意見が出ました。

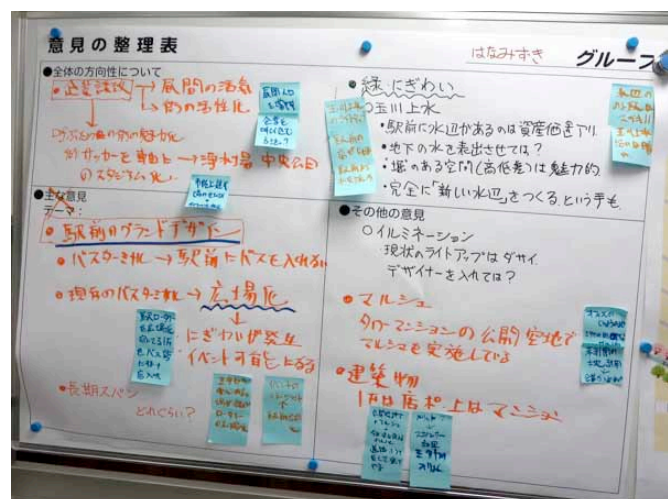
●主な意見

- ・車中心ではなく、人が中心の街にすることはいいと思う。
- ・駐輪場は台数の確保も必要だが、動線を考えて配置を考えてもいいのではないかと。
- ・玉川上水の南側と桜通りは一体的な景観に配慮し整備してほしい。
- ・住む人や企業に加え、市民文化会館や体育館を利用する学生の視点も必要である。
- ・今の雰囲気を残しつつ、秩序を保つための誘導策が必要である。
- ・企業誘致は三鷹駅北口の雰囲気に合う業態に絞って誘致してはどうか。



はなみずきグループ

テーマ：「緑・にぎわい」



意見交換会を終えて(司会より)

- ・みなさんの地域への強い思いと、街づくりへの意気込みを感じました。街づくりビジョンは、どうしてもハード面の取組みに目がいきがちですが、合わせてマンパワーも重要だと再認識しました。今後ともこのような場を継続させることが大事だと思います。

アンケート結果(参加者10名中6名に回答していただきました。一部を紹介します)

1.三鷹駅北口街づくりの方向性や取組みについて、言い足りなかったこと

- ・補助幹線の早急な有効活用を。
- ・バスターミナルをつくるならば、田園調布駅のようなイメージが良いと思う。
- ・時間的なスパンと構想のレベルが今ひとつ中途半端な印象です。
- ・武蔵野FCの応援、観客動員増加に市も協力してほしい。ホーム15試合を市内小学校のマッチデーとして校歌斉唱や学校紹介をするなど市全体で応援してほしい。

2.そのほかにご感想、自由意見など

- ・オフィス誘致はいいと思う。
- ・再開発への対応は早くやるべきである。